

# 防災を考えよう

そのために私たちができることは、日ごろから非常時のために準備しておくことです。非常時に家族の安否を確認する方法など、各家庭で取り決めを作っておくことが大事です。

## 危険箇所は要チェック

### 土砂崩れの予備知識

役場・消防署・警察にご連絡ください！

#### 土砂崩れの予兆

- ・亀裂が入る
- ・小石が落ちる
- ・水がにごる
- ・水がわき出る
- ・音がする

#### こんながけには特に注意

- ・割れ目がある
- ・わき水がある
- ・はりだしている
- ・雨水が集中する
- ・傾斜 30 度以上
- ・浮き石がある

## いざ！という時の6つの心構え

- ・家の中や周辺に危険な場所はありませんか？
- ・非常持ち出し品を準備していますか？
- ・雨に注意していますか？
- ・「災害は必ずやってくる」という普段の心構えが必要です。
- ・避難場所は決めていますか？
- ・正確な情報と知識が必要です。



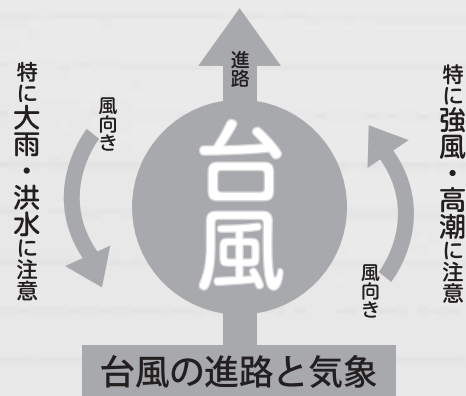
## 7・8・9月は

### 台風シーズンです

- 台風は強風・大雨・高潮を伴い大きな被害をもたらす。
- テレビ・ラジオの気象情報に注意して十分な備えを。
- 外出を控える。

※熱帯地方で発生する低気圧で風力が8(風速が17.2m/秒)以上  
のものを台風といい、それ未満は「弱い熱帯性低気圧」という。

※風速が15m/秒程度の風で、看板が飛ばされることがある。



## 家の風水害対策

### 情報を集めて備えを早めに

- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備を。
- 避難に備えて貴重品などの非常持ち出し品の準備を。
- 気象情報を注意深く聞き、NHK データ放送やインターネットを活用して情報を収集する。
- むやみに外出しない。
- 断水などに備えて、飲料水などを確保しておく。
- 浸水などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動。
- 高齢者や乳幼児、傷病者などを安全な場所へ。

## 情報はココから

熊本県総合型防災情報システム

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp>

気象庁ホームページ

<http://www.jma.go.jp>